

平成 22 年度（2010 年度）業績

1. 研究発表

No.	発表者	演題名	発表学会等	年 月
1	○中山敏文 富永 慧 石橋哲也 浦田貴子	セルトレイを利用した子球育成による冬どりタマネギ栽培の省力化技術(第1報)子球育成法の違いが子球の大きさおよび収量に及ぼす影響	園芸学会平成22年度秋季大会	2010年 9月
2	富永 慧 中山敏文 ○石橋哲也 浦田貴子	セルトレイを利用した子球育成による冬どりタマネギ栽培の省力化技術(第2報)子球貯蔵報の違いが生育、収量に及ぼす影響	園芸学会平成22年度秋季大会	2010年 9月
3	○浦田貴子 石橋哲也 中山敏文 富永 慧	シンクロトン光を利用した元素分析による有機栽培タマネギの特性解明(第1報)乾燥および新鮮試料での測定可能元素および測定値の個体間変動	園芸学会平成22年度秋季大会	2010年 9月
4	○田代暢哉 稲田 稔 井手洋一 中島貞彦 正司和之	ベンゾイミダゾール系薬剤耐性カンキツ炭疽病菌の発生	平成22年度日本植物病理学会大会	2010年 4月
5	○田代暢哉 口木文孝 正司和之 山口正洋	<i>Cladosporium cladosporioides</i> によるカンキツ‘すす斑病’(新称)	平成22年度日本植物病理学会九州部会	2010年 11月
6	○正司和之 善 正二郎 中島貞彦 山口正洋 田代 暢哉	マンゼブ水和剤およびマンゼブ・メタラキシル水和剤に展着剤を加用した場合のタマネギべと病の防除効果の変動	第81回九州病害虫研究会	2011年 1月
7	○浦田貴子 石橋哲也 中山敏文 富永 慧	シンクロトン光を利用したタマネギの元素組成比較による有機農産物の特性解明	平成22年度地域戦略利用意見交換会	2011年 3月

2. 刊行物

No.	刊行物名	年月
1	平成21年度業務年報	2010年5月

3. 講演要旨

No.	発表者	題名	掲載誌	年月
1	中山敏文 富永 慧 石橋哲也 浦田貴子	セルトレイを利用した子球育成による冬どりタマネギ栽培の省力化技術(第1報)子球育成法の違いが子球の大きさおよび収量に及ぼす影響	園芸学会研究 第9巻 別冊2:181	2010年 9月
2	富永 慧 中山敏文 石橋哲也 浦田貴子	セルトレイを利用した子球育成による冬どりタマネギ栽培の省力化技術(第2報)子球貯蔵報の違いが生育, 収量に及ぼす影響	園芸学会研究 第9巻 別冊2:460	2010年 9月
3	浦田貴子 石橋哲也 中山敏文 富永 慧	シンクロトン光を利用した元素分析による有機栽培タマネギの特性解明(第1報)乾燥および新鮮試料での測定可能元素および測定値の個体間変動	園芸学会研究 第9巻 別冊2:312	2010年 9月
4	田代暢哉	カンキツ果実腐敗の防除における耐性菌問題とその対策	第20回殺菌剤耐性菌研究会シンポジウム講演要旨集:39-51	2010年 4月
5	田代暢哉 稲田 稔 井手洋一 中島貞彦 正司和之	ベンゾイミダゾール系薬剤耐性カンキツ炭疽病菌の発生	日本植物病理学会報 第76巻:186	2010年 8月
6	田代暢哉 口木文孝 正司和之 山口正洋	<i>Cladosporium cladosporioides</i> によるカンキツ‘すす斑病’ (新称)	日本植物病理学会報 第77巻:36	2011年 2月
7	田代暢哉	果樹病害における展着剤の有効利用	平成22年度落葉果樹研究会(病害)講演要旨集:1-8	2011年 2月

4. 研究成果情報

1) 九州沖縄研究成果情報

No.	題名	著者名	掲載誌	年月
1	セルトレイを利用した冬どり タマネギ生産用の省力子球 育成法	中山敏文 富永 慧 石橋哲也 浦田貴子	九州沖縄研究成果情報	2011年1月

2) 佐賀県研究成果情報

No.	情報名	担当
1	上場地域に適した良食味のバレイショ有望品種‘インカのひとみ’	畑作・経営
2	上場地域に適した多収性で外観が優れるバレイショの有望品種‘春あかり’	畑作・経営
3	茎葉利用カンショ‘すいおう’における黄色蛍光灯を用いた収益性向上	畑作・経営
4	タマネギの出芽率が向上するセルトレイ段積み法	畑作・経営
5	冬どりタマネギ生産のためのセルトレイを利用した子球育成方法	畑作・経営
6	冬どりタマネギにおけるセルトレイ育成子球の出葉後定植による定植期間の延長確立	畑作・経営
7	施設野菜における温風暖房機への放熱フィン装着による燃料削減効果	畑作・経営
8	上場地域ハウスミカン園における土壌理化学性の実態把握と土壌改善の効果	畜産・果樹